

北海道介護福祉学校

×
特別養護老人ホーム「くりのさと」

施設実習、介護の現場で新たに学ぶ

くりのさとでは、3人の学生が現場での実習を行っています。取材を行ったこの日は職員と学生の打ち合わせ(カンファレンス)で、利用者の対応報告や介護計画の立案・実施に向け、指導者から助言を受けました。

栗山町出身の上村さん・松田さんは「利用者との会話から情報を集め、課題を明確にできた」「夜間勤務の流れを知り、緊急性に

地域で輝く介護福祉学校と栗山高校に通う皆さんの様子をお届けします



前方、左から松田朋子さん、上村美希さん、池田真音人さん
後方、左からスタッフの渡辺さん、増田さん



コロナ禍明け、学校祭開催へ準備中

きたかみ まい
北上 麻衣さん (栗山高等学校3年)

7月7、8日の学校祭に向け生徒会長として奮闘する北上さん。「今年の学校祭のスローガンは『Dream Again!』。コロナ禍前の輝きを取り戻したい思いから生徒会で考えました」といいます。主に司会進行を担当するとのことですが「司会は慣れていますが、みんなが盛り上がってくれるか、初めてなので少しドキドキです」と照れながら話

します。それでも学校祭について質問するとキッチンカー、ビンゴ大会、有志発表など、目玉企画を紹介していただきます。「特にビンゴ大会は各種景品を用意しています。ぜひお越しください！」と学校祭への思いがひしひしと伝わります。行事まで残りあとわずか。「人が集まるか不安ですが、広報活動をもっと頑張りたい」と話していました。



生徒会執行部の皆さん。机には作業中の物品が多く並ぶ

インスタグラム
発信中です！／



@KURIYAMA_HIGH_SCHOOL



※今年の学校祭の一般公開はありません。来場者は在校生、学校関係者・卒業生、保護者、小中学生に限定して行われます。